

休日の中学校部活動地域移行推進事業意見交換会実践報告



愛西市生涯学習課 木村 純子
 愛西市立佐織中学校吹奏楽部顧問 恒川 紗帆
 Aisai Marching Band BLOWING 顧問 杉浦 宏美

1 Aisai Marching Band BLOWINGが発足した経緯



2 団員数

令和5年12月現在

	中学生	高校生	大学生	社会人	合計
令和3年度	15	11	14	9	49
令和4年度	16	3	18	9	46
令和5年度	21	10	17	17	65

佐織中吹奏楽部44名中、20名がBLOWINGに所属
 *一人は佐織西中生徒

3 団員募集



☆ホームページ、Instagram、Facebook等のSNS

☆ちらし配付

- ・西尾張吹奏楽連盟加盟校や演奏会を通じて
- ・生涯学習課から愛西市小中学校へ

☆文化会館、体育館、公民館などの公共施設での掲示

☆スプリングコンサート（春）と定期演奏会（秋）



4 主な年間活動

○大会関係

吹奏楽連盟

- ・マーチングコンテスト(県大会)
- ・動くコンサート(2月)

マーチング協会

- ・マーチングコンテスト(県・東海大会)
- ・パトンウェーブ(10月)

○地域の依頼演奏(納涼祭り、クリスマスコンサートなど) 年間平均6本



5

5 楽器・保管場所

○管楽器はほとんどが個人持ち

○大型管楽器や打楽器は学校から借用

○ティンパニ、銅鑼、ドラムセット、
ビブラフォンは知人より格安に購入



地域の方から空き家(2棟)を借用

6

6 練習場所



愛西市内
学校体育館



地域の〇〇会社
駐車場



愛西市
佐織体育館



7

7 部活動地域移行

- ・指導者
- ・練習時間
- ・練習場所



学校

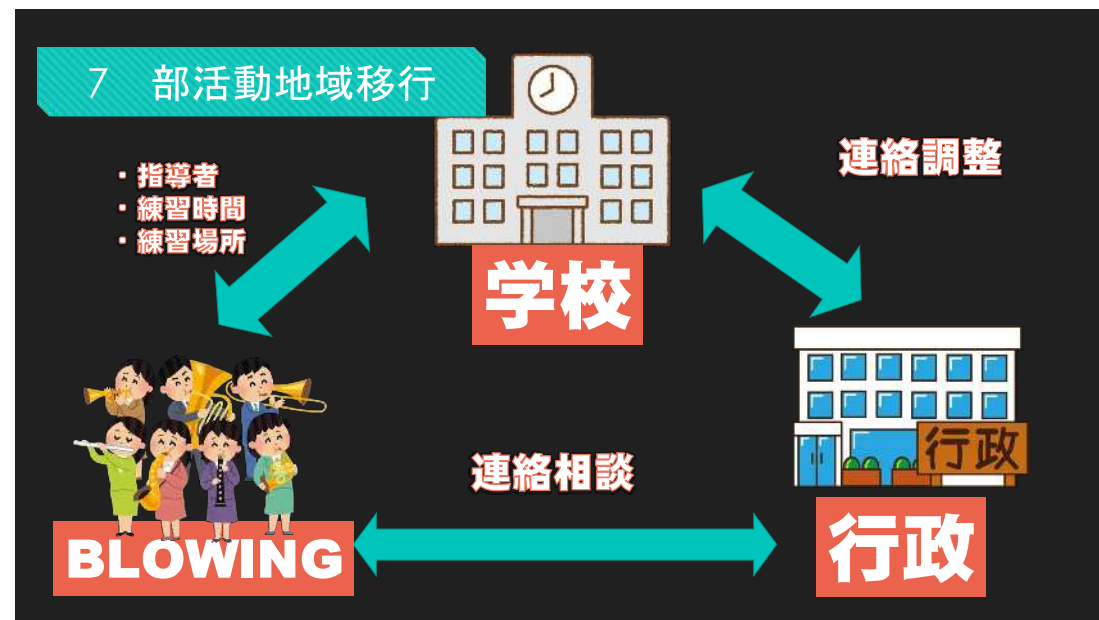
連絡調整



行政

連絡相談

BLOWING



8

8 中学校へ外部講師派遣

- 夏の大会までに土曜日の午前中を中心にパート別の講師をBLOWINGから派遣。
- 平日は合奏指導も行った。
- 冬場のアンサンブルの時期もBLOWINGの保護者と団員が連携をとり、練習場所と時間を確保して取り組んでいる。



9

9 講習会（BLOWING主催）

若手指導者の育成

- 合奏指導や楽器別演奏指導など、著名な方を招いての講習会を随時行い、団員の技量を高めた。
- 中学生も講習会に参加し、技量を高め、部活動でも活かせた。



10

10 活動運営費

収入

- 団費（毎月集金）
- 学生：3000円
- 社会人：4000円
- 依頼演奏謝礼
- 補助金やご寄付

支出（令和4年度）

・会場費	約 20万
市内小中学校体育館 日中は無料 夜のみ2時間1200円 佐織体育館 有料 午前：4800円 午後：6400円 夜間：7730円	
・運営費	約17万
・運搬費	約11万
・講師レッスン費等	約40万
・楽器購入費	約45万
・楽器修理費	約 2万
・日用品	約20万
・楽譜代	約 5万
・消耗品	約 10万
合計	約170万

11

11 成果

- やりたい人が生き生きと活動
- 土日の依頼演奏が学校から地域バンドへ
- 中学生の力量向上と若手指導者の育成



12

12 課題

- ① 学校の吹奏楽部内の二極化
→モチベーション、部活動に対する考え方など
- ② 部活動の母体は学校だが、一般バンドにはそれが無い。そこから生じる問題
→団員数の確保（依頼演奏の人数確保）、体制的整備

令和5年度 愛西市新規事業 あいさい音楽祭 フレッシュフェスティバル

ねらいと目的

- 1 市内の中学校高等学校吹奏楽部と地元クラブチームの連携
佐織中学校吹奏楽部、佐織西中学校吹奏楽部
佐屋中学校オーケストラ部、佐屋高校和太鼓部
愛西ウィンドオーケストラ、Aisai Marching Band BLOWING
客演：東邦高校マーチングバンド部
- 2 「音楽の街・あいさい」を内外に発信
- 3 地元に根ざした音楽交流イベントで魅力ある地域づくり



ご静聴ありがとうございました。